

はじめに

「暮らしやすさを実感できるまち」を目指して

生活環境の改善や医学の進歩によって、我が国の平均寿命は、世界でも高い水準を推移しています。その一方で、急速な高齢化の進展に伴い、生活習慣病がふえ、寝たきりなどで介護を必要とする人が増加しています。また、こころの健康を保持しにくくなっている面もみられるため、より長く健康で自立した生活を送れるよう健康寿命の延伸が求められています。

神戸町では、平成24年3月、健康増進計画、健やか親子21及び食育推進計画を一体化した「すこやかプラン21」を策定し、関係機関等と連携して健康づくりを推進してきました。

今回、計画の見直しを行い、「第3次すこやかプラン21」を策定しました。この計画は、子どもから高齢者まですべての町民が生涯を通じて、ともに支え合いながら自分らしく健康でいきいきと過ごせるまちをめざして、策定したものです。「健康は守るもの」から「健康はつくるもの」との視点に立ち、町民の健康づくりを支援し、また互いに支え合っていく地域づくりに取り組んでいきます。「暮らしやすさを実感できるまち」を健康面から推進していきます。町民の皆さまには、この計画の主旨をご理解いただき、積極的に健康づくりに取組まれますようお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただいた神戸町すこやかプラン21策定委員会の委員の皆さまをはじめ、関係機関の皆さま、アンケート調査等を通じてご協力をいただきました町民の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成30年3月

神戸町長 谷村 成基